

2021年09月08日

**【格付維持】****めぶきフィナンシャルグループ**

発行体格付： A [格付の方向性：安定的]

**常陽銀行**

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]

**足利銀行**

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]

---

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

**【格付理由】**

めぶきフィナンシャルグループ(MFG)は常陽銀行と足利銀行を傘下に抱える地域金融グループ。常陽銀行は茨城県のトップ地銀、足利銀行は栃木県のトップ地銀で、それぞれ隣接地域にも一定の営業基盤を有する。営業エリアの経済規模は大きく、グループの営業基盤は非常に強い。

収益力は格付対比でやや低い。顧客部門の収益に比較的厚みはあるが、近年は市場部門への依存度が高まっている。生産性向上に向けた構造改革を加速させており、経費削減を主体に収益力の低下圧力を緩和している。店舗運営のさらなる効率化や、コンサルティング機能の強化などの成果を発現し、収益力を底入れできるか見守っていく。

与信業務運営が堅実で、貸し出しに係る信用リスクはさほど大きくない。金利リスクを主体に有価証券運用に係るリスクが比較的大きいものの、管理態勢は充実しており、大きな懸念はない。リスク耐久力はAゾーンに見合う。円債のデュレーションの長期化や外債の積み上げなど、市場リスクの増加によって低下圧力がかかっている。リスク量は緩やかな増加が続きそうで、リスクとバッファのバランスに注意していく。

資産の質は健全だ。経済環境の悪化によって信用コスト率はやや高まっているが、期間収益によって十分に吸収できる水準にとどまっている。引き当てを強化して財務面での手当ても行なっている。保守的な与信業務運営も踏まえれば信用コストが一段と膨らむ懸念は小さい。もっとも、新型コロナが経済に与える影響には依然として不透明感があり、収束状況に引き続き注視していく。

**○めぶきフィナンシャルグループ**

MFGの持株会社。一体性は強く、格付はグループ全体の信用力を反映しているが、持株会社に固有の構造的劣後性を考慮し、グループ中核の常陽銀行および足利銀行の1ノッチ下にしていく。

**○常陽銀行**

MFGの中核銀行の一つ。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映している。茨城県のトップ地銀で営業基盤は強い。堅実経営を続け、リスク管理を含めた経営管理態勢に強みがある。収益力は格付対比でやや低いだが、中期的にみると、手数料収益の増加や経費の削減によって改善している。顧客部門の収益は比較的厚みがあり、改善基調が続いている。

**○足利銀行**

MFGの中核銀行の一つ。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映している。栃木県のトップ地銀で

---

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

営業基盤は強い。一時国有化の経験を経て、企業文化を大きく変えてきた。収益・プロセス管理が厳格で、PDCAを回し機動的に施策の修正を行う態勢を構築している。収益力は格付対比でやや低いが、顧客部門の収益に厚みがある。

**【格付対象】****発行者：めぶきフィナンシャルグループ（証券コード：7167）**

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A（維持）	安定的

**発行者：常陽銀行**

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

**発行者：足利銀行**

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	若井 恭兵
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年09月08日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020. 03. 23] 預金取扱金融機関 [2019. 02. 21] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	めぶきフィナンシャルグループ、常陽銀行、足利銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界	
R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。	
R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。	
利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。